

(結果概要) 自動車リサイクル会議

自動車リサイクルの促進を目的とした『自動車リサイクル会議』を2024年12月5日に開催しました。本会議では、自動車リサイクルに関わる関係者のニーズを踏まえ、国内外の原材料政策の動向、シュレッダーダスト削減と自動車リサイクルの高度化を目指す観点から、『再生樹脂の循環』をテーマにした講演内容にいたしました。当日は、総勢654名の方々にご参加いただき、有意義な情報共有の場にすることができました。

- 日時 : 2024年12月5日(木) 13時から17時
- 場所 : ハイブリッド開催方式
会 場 : AP浜松町(東京都港区芝公園2-4-1)
オンライン : Zoomウェビナー
- テーマ : 循環型社会実現への道 ～再生樹脂の循環をどう実現するか～
- プログラム : 以下のとおり

基調講演：サーキュラーエコノミーの動向とリサイクル戦略、自動車リサイクルへの期待

東京大学大学院工学系研究科附属人工物工学研究センター 教授 梅田 靖 氏

講演：再生材活用促進に向けた自工会の取組みについて－2050年 長期ビジョンと中長期ロードマップ－
一般社団法人日本自動車工業会 環境技術政策委員会

リサイクル・廃棄物部会長 嶋村 高士 氏

講演：プラスチックの循環を取り巻く国際的な政策動向

公益財団法人地球環境戦略研究機関主任研究員／副ディレクター 粟生木 千佳 氏

講演：A S R削減を目指した樹脂・ガラスなどの広域回収・高度処理の取組み事例

株式会社マテック石狩支店 部長 鈴木 寛 氏

講演：再生樹脂原料の現状について

協和産業株式会社 代表取締役 安藤 太郎 氏

(会場の様子)



業種別の参加者の割合

参加者数654名のうち、自動車メーカー等・部品メーカーが125名(19%)、自動車解体・破碎事業者が115名(18%)でした。また、素材メーカー・化学メーカーが110名(17%)でした(図1)。

※その他：家電メーカー、建築器具メーカー、通信会社、ソフトウェア会社、金融機関、メディア など

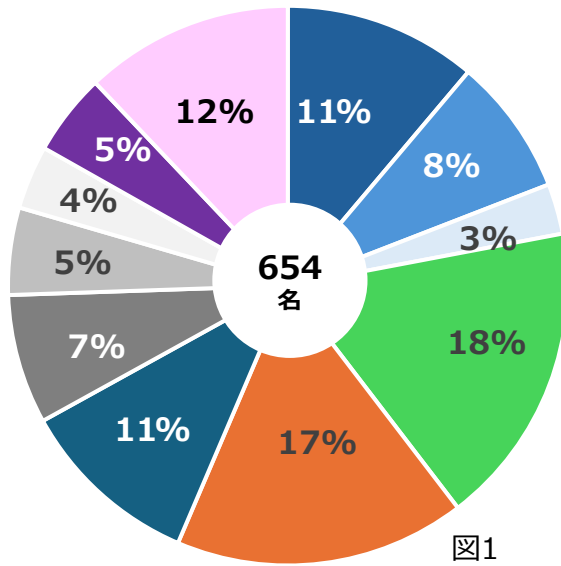


図1

満足度

アンケートにご回答いただいた371名の満足度は、図2のとおり98%が「満足」と「やや満足」でした。

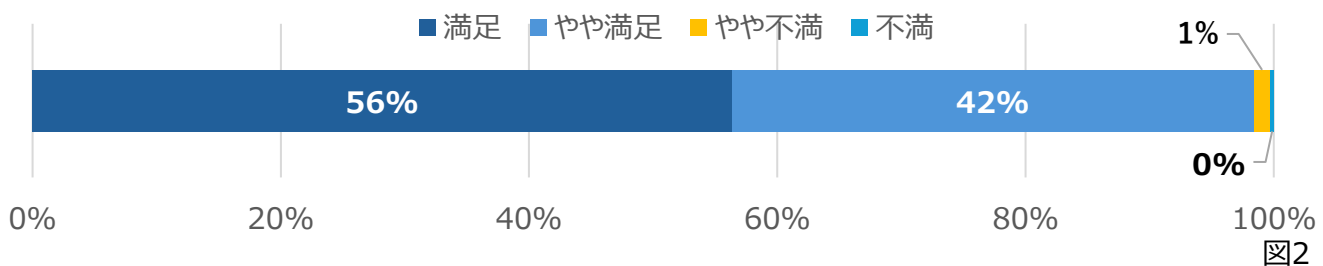


図2

今後のテーマに関するご意見

テーマについては、幅広い分野から様々なご要望をいただきました。主な内容は以下のとおりでした。

- ・国内外のリサイクル事業者の取組み事例の紹介
- ・国内外のCE政策動向、市場動向の紹介
- ・複合素材の分離・分別技術、リサイクル材の活用事例の紹介
- ・樹脂も重要であるが、ガラス、ゴム、金属資源もテーマに含めてほしい
- ・燃料電池車（FCV）や電気自動車（BEV）、電池やモーターのリサイクル 等々